

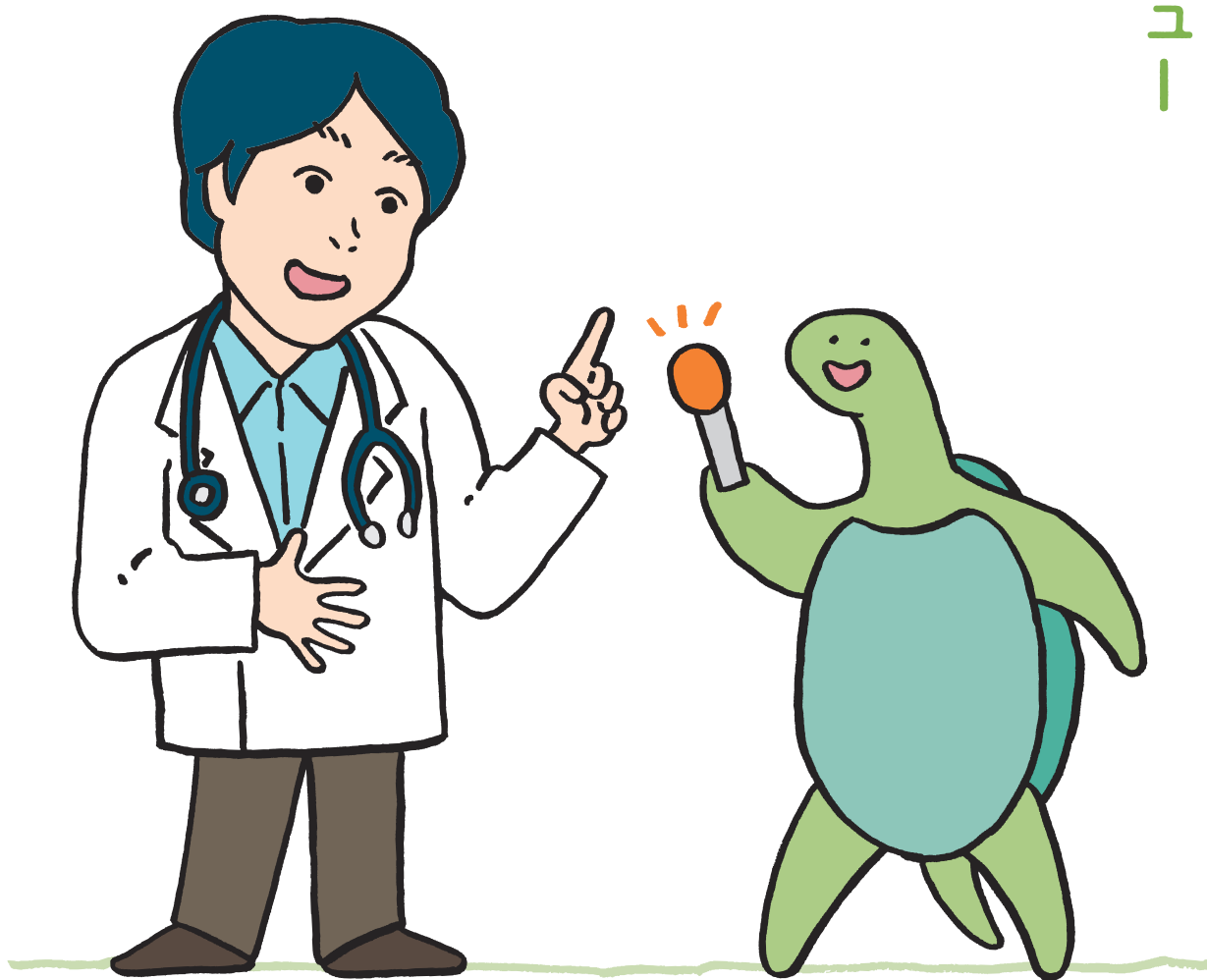
総合的な在宅医療

たろうクリニック広報誌（一般用）

Episode
1

院長インタビュー

たろうの実話



なぜこの冊子を作ったのですか？

さまざまな疾患を総合的に診られる。
認知症のたろうクリニックから
在宅医療のたろうクリニックへ！

私が当院の院長に就任したのは2015年。当時は認知症専門の在宅医として一般には広く知られていませんでしたが、おかげさまで、今では同業者や地域の患者さんなど、多くの方に、認知症の在宅医療に取り組むクリニックとして知っていただけるようになりました。ただ、在宅医は『かかりつけ医』です。患者さんが歳を重ねて身体的に重症となっても、在宅で総合的に診られ

る体制づくりが必要だと考え、数年前から内科や外科の医師の人数を増やしてきました。以前は非常勤医師が中心でしたが、現在は常勤の医師が中心となり、患者さんのさまざまな疾患に対応できる在宅医療クリニックとなりました。しかし、当院の患者さんが入院し、さあ退院という時、病院側が『たろうクリニックでは身体の治療は難しいだろう』と他の医療機関へ患者さんを託されることがあったんです。当院は認知症だけじゃない。総合的な診療ができると発信できていなかったと気づき、現状を伝えなくてはと思いました。今後

社は『変化と成長』。
患者さんと医師の要望があれば
チャレンジし、応えていく。

実は、認知症でご相談を受けていたけれど、患者さんの身体に何か内科的な異変があれば、都度必要な診療をするということは以前も行っていまし

は、認知症だけでなく在宅医療の全般で、皆さんに頼っていただけるクリニックでありたいですね。

お答え
します！

医療法人すずらん会
たろうクリニック

理事長・院長
内田 直樹

略歴

2003年 3月 琉球大学医学部医学科 卒業
4月 福岡大学医学部精神医学教室 入局
2010年 3月 福岡大学にて医学博士号取得
4月 福岡大学医学部精神医学教室 助教
10月 福岡大学医学部精神医学教室 講師
2015年 4月 医療法人すずらん会 たろうクリニック 院長
2023年10月 医療法人すずらん会 たろうクリニック 理事長

〈所属学会・資格〉

日本精神神経学会認定 精神科専門医／精神保健指定医



た。当院には複数の診療科の医師が所属し、幅広い疾患に対応できる体制を整えています。当院の社は『変化と成長』。患者さんや、現場の医師やスタッフが求める声に応えようと、新たなことにチャレンジしています。例えば、2018年にオンライン診療が保険適用になりました。当院はその前年から福岡市のオンライン服薬指導の実証事業に参加してまいりました。診療や施術に関しても、在宅でできることを増やしたいと考え、患者さんのご自宅で胸水や腹水を抜く処置や、腹膜透析を行えるようにしました。今も輸血や在宅化学療法の実施に向けて、定期的に他院へ学びに行っています。半径16キロメートル圏内の方であれば、遠くても診られるよう、24時間365日対応の体制を整えています。今後も、できる限り要望に応えていきたいです。

About Taro Clinic

たろうクリニックでは在宅で
次のようなことが可能です。

- 基本的な内科診療、認知症診療
- 胃ろうや各種カテーテルの交換
- 胸水や腹水を抜く処置
- 腹膜透析
- 耳鼻科医による嚥下内視鏡検査
- 管理栄養士による訪問栄養指導
- 24時間365日対応の臨時往診（訪問診療をご利用中の方）

訪問診療の対象は、通院がむずかしい方です。
まずはお電話で初診のご相談を承ります。

まずはお気軽にお問合せを

TEL 092-410-3333 【対応時間】
平日9:00～18:00

たろうクリニックについて



当院の訪問範囲は、福岡市のほぼ全域及びその近郊で、クリニックのある福岡市東区名島より半径16km圏内となります。

たろうクリニックの 組織図

治し支えるネットワーク

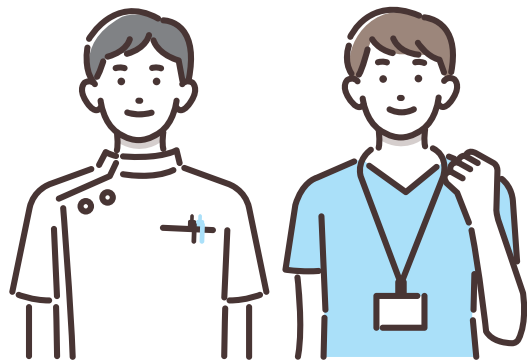
在宅医師

患者さんのご自宅やご入居先の施設を訪問し、診察や処置、健康管理を行います。慢性疾患の管理から癌末期状態への対応、看取りまで幅広く対応しています。看護師と連携し、住み慣れた環境での生活を医療面で支えます。

看護師

医師の指示のもと、患者さんの医療処置を行います。患者さんのご家族や施設スタッフとのコミュニケーションを図ることで、多職種を繋ぐ「現場の要」として在宅療養を支えます。

基本は医師と看護師の2人体制



地域連携

病院や地域と在宅医療の橋渡し役として、入退院の調整や関係機関との連絡と相談を担います。患者さんやご家族の不安に寄り添い、適切な医療・介護サービスへ繋げる「相談窓口」として、多職種が円滑に動くための調整役も行います。

事務

医療事務、一般事務、総務経理の3つに分かれています。医療事務は主に診療報酬の算定および請求業務、一般事務は主にカルテ代行入力および協力機関への情報共有のための書類作成、総務経理は職員や設備の管理、取引先からの請求とりまとめ業務などを行っています。



医療と介護のプロフェッショナルが一堂に集結。多職種によるチーム医療において「心の通った円滑な情報共有」を大切にしています。デジタルツールを駆使することで、職種の垣根を越えたスピーディかつスムーズな連携を実現。チーム一丸で「治し支える」医療に取り組んでいます。

重度認知症デイケア

医師の指示のもと専門的なりハビリテーションや食事、入浴などの援助を提供します。身体機能の維持と向上を目指すほか、他者との交流や、ご家族の介護負担を軽減する役割を担います。



栄養士

患者さんのご自宅に訪問し、食事や栄養の指導を行います。疾患別の献立作成や、噛む・飲み込む力に合わせた調理法の提案だけでなく、ご本人やご家族に寄り添い、低栄養やフレイルの予防、最期まで食べる喜びを支えます。

たろうの実は…

専門分野の異なるスタッフが勢揃い！個性もいろいろ！

患者さんの健康を支えている、たろうクリニックのスペシャリストたち。
今回はその中から6人のスタッフをご紹介します！



医師(精神科)

つかだ しんご
塚田 伸悟

略歴

- 佐賀大学病院勤務
- 日明病院勤務
- 2021年～たろうクリニック勤務

資格

- 日本精神神経学会認定
精神科専門医／精神保健指定医

仕事内容

他のスタッフと連携を取り、患者さんのことを第一に考えたケアを提案しています。人の役に立っていることを実感できる仕事であり、30年以上医師として歩んできた中で、原点に立ち返っていると感じます。

趣味 音楽鑑賞

音楽鑑賞が趣味で、幅広い分野に触れています。昔は楽器を嗜んでいましたが、最近は聴く専門です。



医師(脳神経外科)

にわ ゆう
丹羽 悠

略歴

- トヨタ記念病院にて初期研修 ●藤田医科大学と久留米大学にて後期研修
- 2025年～たろうクリニック勤務 ●やまこーるメディカル福岡勤務(非常勤)

資格

- 日本専門医機構認定
脳神経外科専門医

仕事内容

脳神経外科で培った経験を活かし、「疾患ではなく、ヒトを見る」をモットーに患者さんの生活の中に医療を届けています。在宅だからこそ必要となる分野を学びながら、まだ一般的ではない治療の普及も目指しています。

趣味 家族と過ごすこと

愛娘の笑い声を聞くことが一番のリフレッシュ！家族と過ごす時間を大切にしています。



仕事内容

一方的な医療の提案にならないよう、患者さんやご家族と一緒に治療の方針を決めていくことを大切にしています。患者さんがいろいろお話ししてくれたり、笑顔になってくれることにやりがいを感じます。

趣味 釣りと卓球

父の影響で、子供の頃から釣りが趣味です。卓球も好きで長く続けており、試合にも出場しました。



医師(内科)

ほんだ ひしょう
本多 飛将

略歴

- 千鳥橋病院勤務
- 2021年～たろうクリニック勤務

資格

- 日本専門医機構認定
内科専門医

仕事内容

「その人らしい生活を支える医療」を提供するために、コミュニケーションを大切にしています。病気を診るだけでなく、「医療」と「生活」の両面からサポートできるよう、患者さん自身と向き合いながら、その方の希望や想いに寄り添うようにしています。

趣味 体を動かすこと

休日は散歩がてら軽い運動をします。季節の変化を感じたり、自然の中で過ごすことが好きです。



医師(内科)

あねがわ えいじ
姉川 英志

略歴

- 久留米大学病院勤務 ●国立循環器病研究センター勤務 ●姉川病院勤務
- 2022年 久留米大学にて医学博士号取得 ●2023年～たろうクリニック勤務

資格

- 日本内科学会認定 総合内科専門医
- 日本循環器学会認定 循環器専門医

仕事内容

患者さんのご自宅を訪問し、「美味しく食べる」をモットーに栄養管理や調理・食事方法に関するご支援をしています。その人の生活に寄り添いながら、いつまでも自分の口で食べる楽しみを支えます。

趣味 旅行

旅行先でその土地の建築物や美術品を見ることが、美味しいものを食べることを楽しみにしています。



管理栄養士

まつもと
松本 ちさえ

略歴

- 貝塚病院勤務
- 川添記念病院勤務
- 2023年～たろうクリニック勤務



営業・広報

ふるかわ のぶゆき
古川 信之

略歴

- 千鳥橋病院勤務
- 2026年～たろうクリニック勤務

資格

- 作業療法士

仕事内容

病院やケアマネジャー事業所への営業や、広報活動の一環で認知症の患者さんとの関わり方の講義をしています。「やってみなはれ」がモットーで、日々新たな取り組みに挑戦しています。

趣味 旅行

アフリカのルワンダの若い女性へ義手を届けたり、オランダの友人と一緒に富士登山をしました。



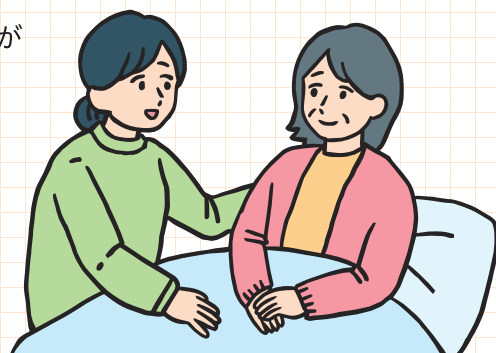
訪問診療

はじめてガイド

1 対象となる方

病気や体の状態によって、おひとりでの通院が
むずかしくなった方が対象です。

- 認知症や精神疾患のある方で、
外来への通院が負担になってきた方
- 慢性的な内科の病気や、
がんなどで自宅療養をされている方
- 退院後の生活を自宅や施設で続けたい方



当院が主治医となり、定期的にご自宅やご入居先の施設へうかがいます。
病院での専門的な治療が必要な場合は、病院と連携しながら診療を続けます。

よくあるご質問

Q. 夜間や
急に具合が悪くなったときは？

A. 訪問診療をご利用中の患者さんには、
24時間365日、電話でのご相談と臨時
往診の体制を整えています。夜間も当
院の医師が対応します。

Q. どのあたりまで来てもらえますか？

A. クリニックのある東区名島から半径
16km圏内が訪問範囲です。福岡市の
ほぼ全域のほか、古賀市、糟屋郡、春
日市の一部にもうかがっています。

Q. 今かかっている病院は
どうなりますか？

A. 訪問診療では当院が主治医となります。
専門的な治療で病院への通院を続ける
場合は、病院と役割分担をしながら診療
します。移行の手続きはご相談ください。

Q. 認知症でなくても
診てもらえますか？

A. はい。精神科のほか内科、外科、脳神経
外科などの医師が在籍しており、体の
病気も含めて診療しています。

「通院がむずかしくなってきた」と感じたら。
ご相談から訪問開始までの流れと、
よくいただくご質問にお答えします。



2 ご相談から訪問開始まで

STEP1

お電話でご相談



まずはお気軽にお電話く
ださい(平日9:00~18:00)。
ご家族やケアマネジャー
さんからのご相談も受け
付けています。

STEP2

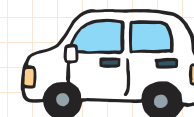
ご説明とお申し込み



病状や生活のご様子をうか
がい、訪問診療の内容・費用
をご説明します。ご本人が
同席されなくても、ご家族へ
のご説明・お申し込みで構
いません。

STEP3

初回訪問



日程を調整し、医師がご自
宅へうかがいます。ここか
ら定期的な訪問診療が始
まります。

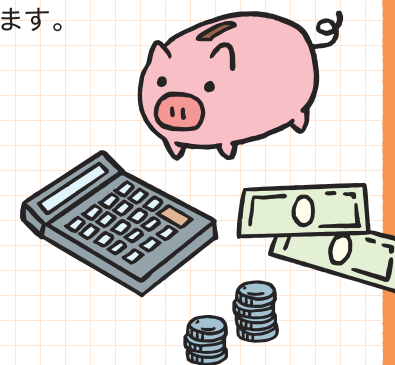
※入院中の方は、退院前に病院の相
談員さんを通じてご相談いただくと
スムーズです。

3 費用の目安

訪問診療には医療保険が適用されます。

- 1割負担の方：月およそ2,000円~8,000円
- お薬代、検査・処置の費用は別途がかかります
- 交通費はいただきません
- 自己負担には上限が設けられる制度(高額療養費制度など)があります

詳しくはお問い合わせの際にご説明します。



まずはお気軽に
お問合せを

TEL 092-410-3333

【対応時間】
平日9:00~18:00

たろうの実は…

知られざる

TARO



認知症の診療を出発点に、
在宅診療クリニックとして
変化と成長を遂げてきた当院。

実は…/

1 認知症だけじゃない!

在宅診療でも、総合的な医療を提供しています。

当院には精神科をはじめ、内科から脳神経外科など、さまざまな専門分野の医師が在籍。認知症だけではなく、身体的な疾患も含めて患者さんを総合的に診療します。さまざまな専門分野の医師とスタッフが連携しているからこそ、内臓疾患や重い病状のある患者さんにも、ご自宅での療養を支える医療を提供できる体制を整えています。訪問栄養指導を行う管理栄養士の存在も、患者さんやご家族の日々の健康管理を支えています。

また、24時間365日、臨時往診に対応する体制を整えています。医師がすぐ現地に行けない場合でも、看護師が赴き、医師がオンラインで診療して必要な検査や治療につなげています。



訪問診療の
患者さんに
24時間
365日対応



実は…/

2 スタッフ 総勢85名※!

多職種の専門スタッフが在籍

現在、当院には医師22名※(非常勤を含む)をはじめ、看護師や介護士、管理栄養士など、85名※が在籍しています。幅広い専門知識とスキルを備えたスタッフが大勢いることで、さまざまな疾患に柔軟に対応。充実のスタッフ体制となっています。

※2026年4月時点



実は…/

3 東区だけじゃない! 多くの医師が 広範囲をカバー

いつものスタッフが来てくれる安心感

東は篠栗、西は拾六町、南は春日、北は古賀まで、当院から半径16km圏内は訪問診療の範囲です。そのため患者さんが引っ越しても継続して診るケースも。常勤医が当番制で緊急の呼び出しに対応し、夜間も当院の医師が訪問する体制をとっています。

実は…/

4 クリニック名の 由来は…

昔むかし…の初代理事長にルーツあり!

初代理事長は精神科医・在宅医の浦島 創氏。
浦島といえば『浦島太郎』、ということで「たろう
クリニック」と名付けられました。



たろうの実は...

たろうを深掘る



HPは
こちら

